

# 形D2T

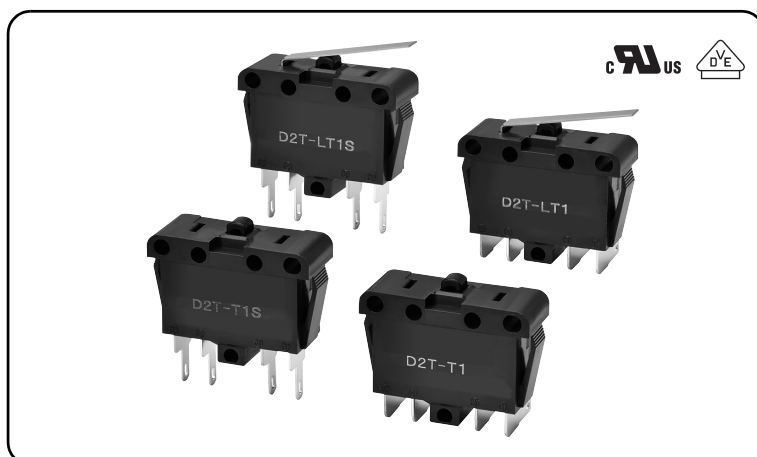
ドア用小形電源スイッチ

CSM\_D2T\_DS\_J\_1\_10

## パワー負荷用と微小負荷用の2つの回路を内蔵したドア用電源スイッチ

- コンパクトサイズで、電源・信号用の2回路内蔵。
- パネルワンタッチ取りつけおよびねじ取りつけが可能。
- 主な用途はOA機器。

RoHS適合



## 形式基準

形D2T-①T1②

- ①アクチュエータ  
無表示：ピン押ボタン形  
L：ヒンジ・レバー形
- ②端子仕様  
無表示：はんだづけ端子(右アングル形)  
S：はんだづけ端子(ストレート形)

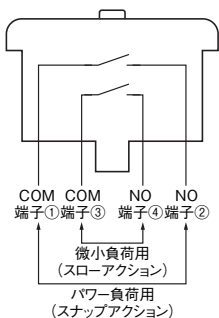
## 種類

(○印の機種は標準在庫機種です。)

端子仕様	右アングル形	ストレート形
アクチュエータ		
ピン押ボタン形 	◎形D2T-T1	◎形D2T-T1S
ヒンジ・レバー形 	◎形D2T-LT1	◎形D2T-LT1S

## 接触仕様

### ●2aタイプ



## 接点仕様

項目	接点	端子①-②間	端子③-④間
接点	仕様	リベット	メッキ
	材質	銀	
	間隔(標準値)	1mm	1.4mm
突入電流		最大60A	—
最小適用負荷(参考値)		DC5V 160mA	DC5V 1mA

## 定格

端子	定格電圧	抵抗負荷
端子①-②間 端子③-④間	AC250V AC125V	5A 0.1A

注. 上記定格は、以下の条件で試験を行った場合です。

- (1) 周囲温度：20±2℃
- (2) 周囲湿度：65±5%RH
- (3) 操作ひん度：30回/min

## 安全規格認証定格

UL (61058-1)/cUL (CSA C22.2 No.6058-1)

定格電圧	端子①-②	端子③-④
AC125V 250V	5A 5A	0.1A —

VDE (EN61058-1)

定格電圧	端子①-②	端子③-④
AC125V 250V	— 5A	0.1A —

試験条件：5E4(50,000回) T85(0~+85℃)

## ■性能

許容操作速度	10mm~500m/s(ピン押ボタン形の場合)	
許容操作ひん度	機械的	120回/min
	電氣的	30回/min
絶縁抵抗	100MΩ以上(DC500V絶縁抵抗計にて)	
接触抵抗(初期値)	端子①-②間 50mΩ以下 端子③-④間 100mΩ以下	
耐電圧	同極端子間	AC1,000V 50/60Hz 1min
	充電金属部とアース間	AC1,500V 50/60Hz 1min
	各端子と非充電金属部間	AC1,500V 50/60Hz 1min
	異極端子間	AC1,500V 50/60Hz 1min
振動 *1	誤動作	周波数10~55Hz 複振幅1.5mm
衝撃 *1	耐久	最大1,000m/s <sup>2</sup>
	誤動作	最大300m/s <sup>2</sup>
耐久性 *2	機械的	10万回以上(60回/min)
	電氣的	10万回以上(30回/min)
保護構造	IEC IP40	
感電保護クラス	Class I	
PTI(トラッキング特性)	175	
使用温度範囲	-25~+85℃ 60%RH以下 (ただし、氷結、結露しないこと)	
使用湿度範囲	85%RH以下(+5~+35℃にて)	
質量	約10g(ピン押ボタン形の場合)	

注. 上記は初期における値です。

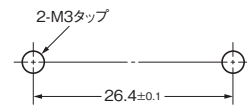
\*1. ピン押ボタン形では自由位置と動作限度位置、レバー形の場合は動作限度位置での値です。

接点の閉路または開路は1ms以内です。

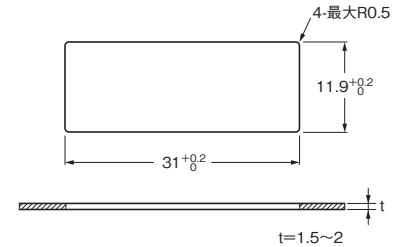
\*2. 試験条件についてはお問い合わせください。

## ■取り付け穴加工寸法(単位:mm)

ねじり取り付け穴加工寸法



パネル取り付け穴加工寸法



D2T

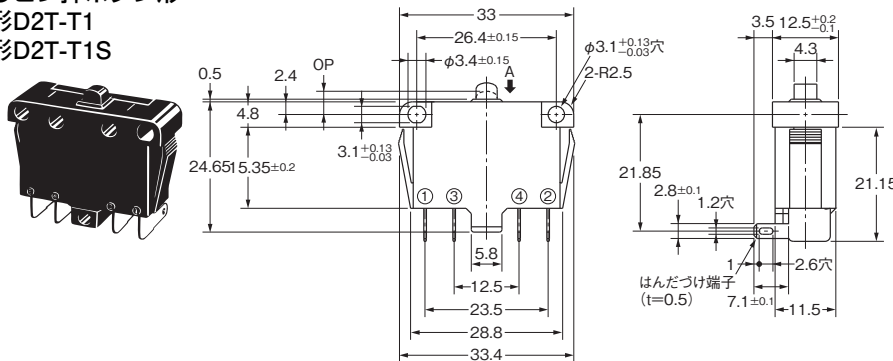
## ■外形寸法(単位:mm) / 動作特性

イラスト・図面は、右アングル端子の場合です。ストレート形は省略しています。

### ●ピン押ボタン形

形D2T-T1

形D2T-T1S



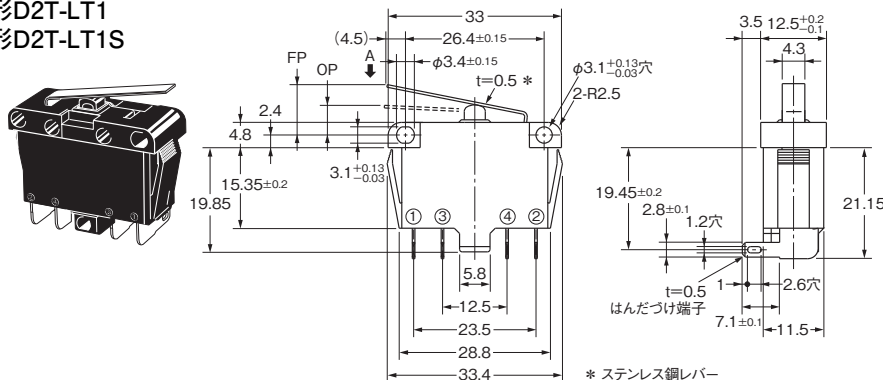
動作特性	形式	形D2T-T1 形D2T-T1S
動作に必要な力	OF 最大	3.24N
もどりの力	RF 最小	0.5N
全体の動きに必要な力	TTF 最大	6.37N
動作後の動き	OT 最小	0.8mm
動作位置	OP *	4.4 ± 0.6mm *

\* 端子①-②間回路と端子③-④間回路の動作順序は規定しません。

### ●ヒンジ・レバー形

形D2T-LT1

形D2T-LT1S



動作特性	形式	形D2T-LT1 形D2T-LT1S
動作に必要な力	OF 最大	1.47N
もどりの力	RF 最小	0.20N
全体の動きに必要な力	TTF 最大	2.45N
動作後の動き	OT 最小	1.6mm
自由位置	FP 最大	10.1mm
動作位置	OP *	6.9 ± 1.3mm
もどりの位置	RP 最大	9.5mm
動作限度位置	TTP 最大	3.6mm

\* 端子①-②間回路と端子③-④間回路の動作順序は規定しません。

注1. 上記、外形寸法図中、指定のない部分の寸法公差は±0.15mmです。

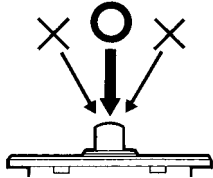
注2. 動作特性は、A方向(↓)に動作した場合です。

**■正しくお使いください**

★必ず「共通の注意事項」を合わせてご覧の上、正しくお使いください。

**使用上の注意****●取り付けについて**

- ・押ボタンは動作方向に荷重を加えてください。斜め押し、横押しは押ボタン折損の原因となります。



- ・取り付けにはM3ねじを用い、平座金、ばね座金などを使用して堅固に取り付けてください。その際の締めつけトルクは0.39～0.59N・mとしてください。

**●はんだづけについて**

- ・はんだづけ端子への接続

リード線を端子へはんだづけする際は、端子の穴に導体をからげてから、作業を行ってください。

はんだづけの処理時間は、目安として、こて先温度350℃以下のはんだごてで3秒以内とし、はんだづけ後1分間は外力を与えないようにしてください。過大な温度での作業や長時間の加熱はスイッチの特性劣化の原因となります。